

11月 神奈川県/カヌタイ帖



12月 北海道/江別帖



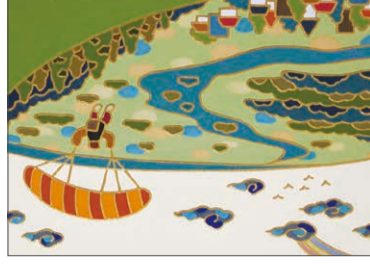
6月 長野県/別所温泉帖



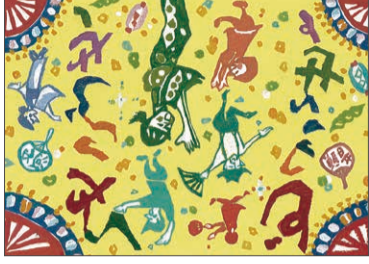
7月 沖縄県/さまみ帖



8月 石川県/鶴来帖



9月 大阪府/やお帖



1月 広島県/ふくやま帖



2月 高知県/高岡帖



3月 愛知県/とまた帖



4月 宮崎県/鉄肥帖



5月 宮城県/七ヶ浜帖



10月 東京都/はなこがねい帖



「わたしのマチオモイ帖」に
込められた想いとは？
クリエイターが増え！
日本各地の

ゆうちょマチオモイカレンダー
投票

スマホの壁紙*としてもお楽しみください。
スマホの壁紙はiPhone専用です。
※祝日法などの改正により、祝日・休日などが一部変更されることがあります。

表紙



草津帖/やまなかももこ(画家)

草津よ！と一度はおいで〜！家族では毎年訪れている「草津温泉」。源泉は50℃近くあるため、温度を下げ、湯を柔らかくする「湯もみ」は、江戸時代から受け継がれています。草津は、草津川と草津川を流す「湯もみ」は、江戸時代から受け継がれています。草津は、草津川と草津川を流す「湯もみ」は、江戸時代から受け継がれています。



2023

ゆうちょ
マチオモイ
カレンダー



表紙

群馬県吾妻郡草津町『草津帖』
やまなかももこさん(画家)

「わたしのマチオモイ帖」展には数回参加しています。自分にとって大切なマチを想う、がテーマなので最初は父の故郷である栃木県「うつのみや帖」。二度目はあらゆる雪遊びを教わった北海道「日の出帖」。私は繰り返し同じマチに通うのが好きで、家族や友だちに逢いに行く旅が多いのですが、今回の群馬県「草津帖」はちょっと違う角度のマチオモイかもしれません。観光地、という気楽さも手伝ってか、「ただ何も考えないで行ける場所」なのです。息子たちが小学生の頃だったかな、ものすごく広い池のような露天風呂に入ったり、舞茸天ぷらが乗ったお蕎麦を食べたり。今回、久しぶりに訪れ、あちこちを歩いてみましたが、あらためて「草津よいとこ〜」ですね。毎年、わが家の夏の恒例行事みたいに訪れていたのですが、子どもたちも現在は中2、高2、だんだん予定が合わなくなりました。家族がいっしょに行動できるときってほんとわずか！草津というマチには、そんな「母親としての私」の思い出が詰まっています。

年齢を重ねると見えてくるものが変わってきますね。視野が広がったのに、近くを見るようになるという(笑)、コロナ禍のおこもり生活の中では、身近なものを描くことが増えました。実家の猫、夏ミカン、ドクダミの花など。社会情勢を見渡しても、今はみなさんも、楽しいものとかしあわせなものを見たいでしょうし。多くの人が自分のいる位置を冷静に見て、立ち返る時期にあると感じています。それが、一人ひとりの小さな物語＝「わたしのマチオモイ帖」なんだろうなと。今年も、参加できてよかったです。ぜひ、みなさんご自身の物語を紡いでみてください。



栃木県「うつのみや帖」(2019年)
父の故郷で、前歯の抜けた息子が餃子をほおぼる様子。



北海道「日の出帖」(2020年)
流水の海に夕日が沈む美しいマチ。地名はなんと「日の出」。



家族がいっしょに
行動できる時期ってわずか。
そんな時を過ごしたマチ。



おさるさんの湯もみショーを見物できる「おさ湯」。



3色の丸型ポスト。中央は、草津のお湯の色。※投函はできません。



コロナ禍にうれしい「手洗乃湯」。

Creators



1月 広島県

福山市在住。地元商店街のチラシやフリーペーパーのデザインをお手伝いしています。

『ふくやま帖』木村桃子さん



2月 高知県

土佐市で絵を描いています。誰かものづくりをするのが好きです。

『高岡帖』笑描きつる子さん



3月 愛知県

緑豊かな豊田市で育ちました。年齢を重ねるごとにどんどん町が好きになります。

『とよた帖』ucaco nacanoさん



4月 宮崎県

日南市は私の故郷。絵を描くのが大好きな建築家です。友人とマチオモイな絵本づくりも。

『飢肥帖』橋詰美香さん



5月 宮城県

仙台市のカメラマンで、一児のママ。今しか出会えない表情やしぐさを大切に撮影しています。

『七ヶ浜帖』noaさん



6月 長野県

夫婦で長野県に移住。癒しの景色を求め、あちこち回る風景写真家です。

『別所温泉帖』岡田光司さん



7月 沖縄県

金沢市生まれのデザイナー。半年ほど暮らした座間味は今でも大好きな場所です。

『ざまみ帖』おおざわあいさん



8月 石川県

石川県生まれの日本画家です。学生時代はよく旧・鶴来町を歩きました。

『鶴来帖』みやじまゆういちさん



9月 大阪府

八尾市出身。自然や人とのつながりから生まれる想いをカタチにするデザイナーです。

『やお帖』さとう由実さん



10月 東京都

小平市在住のイラストレーターです。丁寧で温かみのある世界を描いております。

『はなこがねい帖』たかな かなさん



11月 神奈川県

相模原市は地元。今も近くに暮らし、児童書や教材などのイラストを手掛けています。

『カヌマイ帖』いしいさくらさん



12月 北海道

江別市に暮らすイラストレーターです。幅広いタッチで北海道内外問わず、活動中。

『江別帖』タニダアヤさん



わたしのマチオモイ帖
——クリエイターの想いがつくるマチ——

「わたしの町にはなにもない」多くの人がそう言いますが、その町には、その人だけの宝ものがあります。『わたしのマチオモイ帖』は、日本各地のクリエイターがそれぞれの大切な町で育まれた想いを、小冊子や映像、ポストカードにして紹介する展覧会活動です。2011年の東日本大震災後にスタート。2013年からは、ゆうちょ銀行とコラボして「ゆうちょマチオモイカレンダー」を制作。日々のささやかな営みから紡ぎ出されるたくさんの「マチ」と「ひと」の物語が、今日もどこかで生まれています。

主催/わたしのマチオモイ帖制作委員会 協力/大阪デザイン振興プラザ(ODP)、クリエイティブネットワークセンター大阪メビック
マチオモイは、わたしのマチオモイ帖制作委員会の登録商標です。 GOOD DESIGN



ようこそ！ マチオモイ郵便局です！



5月 宮城 七ヶ浜からマチオモイ 吉田浜郵便局長 東海林 経夫

5月のカレンダーにも登場する「おはじきアートよがさき」は圧巻ですよ。震災復興への願いを込めて、みんなで防潮堤にカラフルなおはじきを貼り、さまざまなアート作品に仕上げている、地域の賑わいにもつながっています。

七ヶ浜の特産品と言えば海産物ですが、特に「焼き海苔」が有名です。皇室献上品に選ばれたこともある品質。最近では海苔を加工した「のりだれ」といった変わり種も発売され、人気です。



マチオモイクイズ!
Q=方言で、「いってございん」とは?
A.おかえりなさい B.おはようございます C.いってらっしゃい
答=C

1月 広島 福山からマチオモイ 福山船町郵便局長 高橋恵利子



1月のカレンダーにも登場しますが、福山城下には「とんど」と呼ばれる左義長が伝わります。城開きをした時、町衆がとんどを担いで祝ったのが始まり。戦後、商店街による「とんど祭り」として再開され、賑わいました。

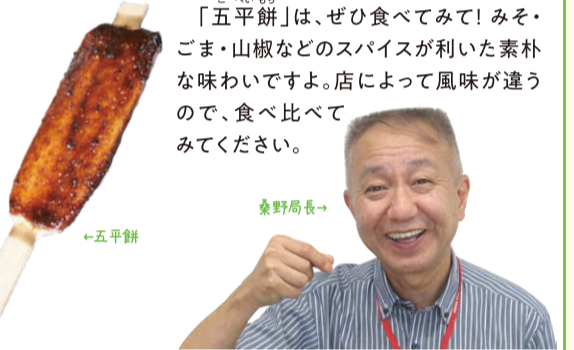
冬の福山名物は、縁起物「くわい」。福山は、生産量全国1位で全体の約6割を占めています。小さいサイズは素揚げにすると、おつまみに最高!



マチオモイクイズ!
Q=福山は、ばらの花が有名。イメージキャラクターである「ばらの妖精」の名は?
A.コーラ B.ソーラ C.ローラ
答=C

3月 愛知 豊田からマチオモイ 豊田高岡郵便局長 桑野新一

豊田は「クルマの町」と思われがちですが、実は、自然豊かな「観光の町」でもあります。特に、香嵐渓は、全国有数の紅葉の名所であり、足助川を挟んで、かつての宿場を思わせる古い町並みの散策もできます。神社仏閣もあり、美味しいものも味わえますよ。



マチオモイクイズ!
Q=国内最大級の球技専用競技場「豊田スタジアム」、その収容人数は?
A.22,000人 B.33,000人 C.44,000人
答=C

4月 宮崎 飫肥からマチオモイ 飫肥郵便局長 門村博充



「おび天」と「厚焼き玉子」が、飫肥のソルフード。「おび天」は魚のすり身に豆腐、黒砂糖、味噌が入っていて薩摩揚げより柔らかい天ぷら。「厚焼き玉子」はプリンのような見た目、お盆やお正月のご馳走としてもよく登場します。

毎年10月第3土・日曜日に行われる「飫肥城下まつり」。武者行列などのパレード、武士の気品と優美さ、伝統と格式の高さを伝える「泰平踊」の行列は、飫肥郵便局の前も通り、とっても賑やかです。



マチオモイクイズ!
Q=方言で、「もぞらしい」とは?
A.かわいい B.立派だ C.つまらない
答=A

2月 高知 高岡からマチオモイ 土佐高岡郵便局長 野村輝親

わが町の自慢は、土佐湾での「ホエールウォッチング」。全長15mほどもある海の貴婦人、ニタリクジラやイルカが暮らしています。日本屈指のホエールウォッチングエリア、土佐湾へいざ出航!



美味しいものといえば、全国でも珍しい「ウツボのたたき」。グロテスクな姿を想像しがちですが、淡白で締まった白身、皮下のゼラチン質のコリコリ、一度食べたらやみつきです。



美味いものといえば、全国でも珍しい「ウツボのたたき」。グロテスクな姿を想像しがちですが、淡白で締まった白身、皮下のゼラチン質のコリコリ、一度食べたらやみつきです。

マチオモイクイズ!
Q=方言で、「おじた!」とは?
A.お腹がすいた B.びっくりした C.酔っぱらった
答=B



表紙 群馬 群馬からマチオモイ 草津栗生郵便局長 安藤正行



草津のおススメはお蕎麦です。いろいろな飲食店が軒を連ねる中、町内にはたくさんのお蕎麦屋さんがあります。お蕎麦には季節を感じる山菜やきのこの天ぷらと合わせるのが最高です。



草津といえば、温泉。数種類ある源泉の中で「湯畑源泉」は新型コロナウイルス不活化に効果があることが研究結果で判明し、温泉の手洗い場が設置されました。「恋の病以外なんでも治せる!」といわれる草津温泉。自然の恵みはありがたいものです。

マチオモイクイズ!
Q=方言で、「ちっとなべえ」とは?
A.おっちょこちょい B.少し C.おしゃべりな
答=B



草津温泉に
ようこそ!

表紙絵は、草津温泉の「湯もみ」の様子。
源泉の効能を薄めないよう、水を入れずに長い板でお湯をかき混ぜ、一定の温度まで下げているんですよ。

ゆうちょ銀行 前橋店長 羽生田 修
群馬県民の愛する名物は、「焼きまんじゅう」。ふわふわの白いまんじゅうを串に刺し、濃厚で甘い味噌ダレを塗って焼き、アツアツを食べるのが地元流。中でも「原嶋屋総本家」は、なんと安政4年(1857)創業の老舗です。



1954年開園の「中央児童遊園(るなばあく)」もおススメ。古くて新しい、ワクワクする遊園地です。地元の方も愛してやまない憩いの場です。



マチオモイクイズ!
Q=ぐんま方言かるた、より。「おやげねえからおこんじよすんのやめりー」とは?
A.みっともないからいじわるするのやめな B.お土産をあげるから おでかけするのやめな C.大人気ないから 怒るのやめな
答=A

ようこそ！ マチオモイ郵便局です！

12月 北海道 江別からマチオモイ

えべつ 野幌若葉郵便局長 高塚重憲

江別市はスイーツのお店が多いですよ。定番ものから、季節のフルーツを使った限定ものなど、1年を通して様々な種類のスイーツを、いろいろなお店で食べることができます。

また、江別市はレンガとやきものの町として栄えてきました。「江別市セラミックアートセンター」では、レンガの展示室や陶芸体験(予約制)を楽しめます。当局の風景印にも使用されているんですよ。



季節のフルーツを使ったスイーツ



江別市セラミックアートセンター

8月 石川 鶴来からマチオモイ

つるぎ 鶴来郵便局長 富田健一

8月のカレンダーに登場する、「スカイ獅子吼」「パーク獅子吼」は、私自身も大好きな場所です。手取川が日本海へと注ぎ込む扇状地で、天気の良い日は、雄大な景色が一望できます。当局の風景印にもスカイ獅子吼のゴンドラが描かれています。



扇状地

このあたりの名物は、日本三名山である「白山」の伏流水で作られたお米、水、醤油が使われている「つるぎTKGY」。(卵かけごはん焼き)お店によって異なる味付けで種類も豊富です。



高塚局長

マチオモイクイズ!
Q=小麦やブロッコリーの産地でもある江別市。市面積の何パーセントが農地?
A.10% B.40% C.80% 答=B



6月 長野 別所温泉からマチオモイ

べつしょおんせん 別所郵便局長 宮田淳一

毎年7月に行われる「岳の轍」。別所温泉に500年以上続く雨乞いのお祭りで、轍の行列が練り歩き、「ささら踊り」や「三頭獅子舞い」も奉納されます。私は30年以上、三頭獅子舞いのメンバーであり、地元の仲間と活動しています。



↑岳の轍

「美味だれ焼き鳥」で飲むビールは最高。焼き鳥の味付けは、すりおろしニンニク入りの醤油たれ。名前の由来は上田地方の方言で親しい仲間を使う「おいだれ」、後で追加する「追いだれ」、「美味しいたれ」の3つの意味が掛け合わさっています。



↑美味だれ焼き鳥



宮田局長

マチオモイクイズ!
Q=別所温泉は、「信州最〇の温泉地」。〇に入る漢字は?
A.新 B.古 C.長 答=B



↑富田局長

マチオモイクイズ!
Q=方言で、「オモヤのアンカは、カタイモンやね」とは?
A.実家のお母さんは、働きものだね。
B.本家の長男は、賢い子だね。
C.嫁ぎ先の義母は、おっかないね。 答=B

11月 神奈川 鹿沼台からマチオモイ

かぬまだい 淵野辺駅前郵便局長 今井英史

「鹿沼公園」は、憩いの場。中央の池には、11月のカレンダーに登場する「でいらぼっち(だいだらぼっち)」の巨人伝説も掲示されています。交通公園や、蒸気機関車D52の展示もあり、週末はファミリーで賑わいます。当局の風景印のモチーフにも!



↑鹿沼公園

淵野辺には、JAXA(宇宙航空研究開発機構)があります。駅前のお店では、探査機「はやぶさ」にちなんで「銘菓はやぶさ」などゆかりの創作洋風和菓子も販売されています。



↑JAXAゆかりのお菓子

今井局長

マチオモイクイズ!
Q=伝説の巨人「でいらぼっち」が持ち上げようとした山の名は?
A.阿蘇山 B.富士山 C.岩木山 答=B



9月 大阪 八尾からマチオモイ

やお 八尾北本町郵便局長 片岡正博

八尾といえば、「河内音頭」。室町時代に京都から八尾まで材木を運んできた時の「木遣り音頭」が基になったとか。「八尾河内音頭まつり」では、2017年に「盆踊りを一斉に踊る最大数」の世界記録(2872人)を達成し、ギネスに認定されています。



↑河内音頭

歴史ロマンを感じる風景にも出会えます。「心合寺山古墳」は、復元された国内でも有数の大きさを誇る前方後円墳で、多くの人が訪れる人気スポットです。



↑心合寺山古墳



↑片岡局長

マチオモイクイズ!
Q=八尾市の名産は、「〇〇まめ」。〇〇に入る平仮名は?
A.えだ B.そら C.くろ 答=A



10月 東京 花小金井からマチオモイ

はなごがねい 小平花小金井五郵便局長 奥住泰之

東京都内でありながら小平は自然豊かなところ。ブルーベリー栽培発祥の地であり、市内には農園や直売所、加工品が買えるお店が沢山ありますよ。



↑小平グリーンロード

「小平グリーンロード」は、小平をぐるりと一周する約21kmの水と緑の散歩道です。ロード沿いには駅が点在し、どの駅からスタートしても自然を感じられます。毎年8月には、市民手作りの灯籠が飾られる「灯りまつり」も開催、夕暮れに散歩しながら涼を感じ、幻想的な灯りを楽しむことができます。



↑灯りまつり



↑おるべー

マチオモイクイズ!
Q=小平市は、日本一の高さの丸ポストがあるところ。その高さは?
A.0.8m B.1.8m C.2.8m 答=C

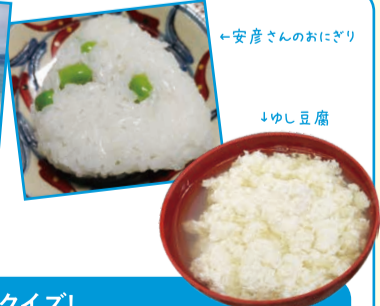
7月 沖縄 座間味からマチオモイ

ざまみ 阿嘉郵便局長 比嘉輝一

島の美味しいものといえば、当局社員である安彦さんの作るおにぎり。竹子豆腐店の竹子さんが作る「ゆし豆腐」も最高です。海水を使っていて、その海水は安彦さんのご家族が阿嘉島の近海から汲んでくるものを使用しています。



↑北浜ビーチ



↑安彦さんのおにぎり

ゆし豆腐

ダイビングは外せません。「北浜ビーチ」だけで何日も楽しめます。海の中には、静かにかわいい魚がいっぱい暮らしていますよ。夕方になったら天城展望台へ。美しい夕日を満喫できます。



↑比嘉局長

マチオモイクイズ!
Q=沖縄では、北のことをキタと読みません。では、何と?
A.ニシ B.ミナミ C.ヒガシ 答=A



2 令和5年
2023

たかおか えか こ
高岡帖／笑描きつる子 (イラストレーター)

蚤の市でつながるマチ。

高岡町には、1本のしだれ桜があります。その桜がきっかけで、地域活性化をしようと、今では、月1回「高岡蚤の市」が開かれています。小さい頃によく来ていた高岡町ですが、蚤の市をきっかけに大好きに！この絵は、元銭湯だった「糸びす湯」での1コマ。古きよき商店に灯りが輝くことを願って。



Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11 建国記念の日
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23 天皇誕生日	24	25
26	27	28	1	2	3	4

1

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

高知県からマチオモイ



3

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
26	27	28	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1



雛祭りに作る
「おこしもの」
かわいい春の
はじまり、
はじまり。

3 令和5年
2023

とよた帖 / ゆかこ なかの ucaco nacano (グラフィックデザイナー)

郷土菓子「おこしもの」を伝えるマチ。

雛祭りになると作っていた「おこしもの」。米粉を熱湯で練って、食紅などで色づけをして蒸しあげる郷土菓子です。どの地域にもあると思っていたけれど、どうやら違うみたい。春の訪れを伝える私のマチの愛しい文化です。



愛知県
豊田市

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
26	27	28	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21 春分の日	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

2

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	1	2	3	4

愛知県からマチオモイ

4

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	1	2	3	4	5	6



4 令和5年
2023

おひ ほんめい か
 鉄肥帖 / 橋詰美香 (建築家)

タイムスリップしそうなマチ。

日南市は私が生まれ育ったマチです。中でも鉄肥は、古にタイムスリップしそうな城下町で、水路に鯉が泳ぎ、春には鉄肥城大手門前の桜が見事です。城跡には小学校があるんですよ。この絵は、桜舞う鉄肥城大手門に、入学・進学する子どもたちへのお祝いとして描きました。



Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29 昭和の日

3

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
26	27	28	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

宮崎県からマチオモイ



5

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
30	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3



5 令和5年
2023

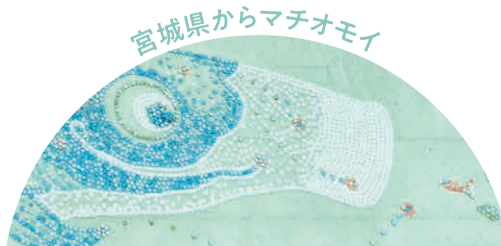
しちがはま のあ
七ヶ浜帖 / noa (カメラマン)

「おはじきアート」で復興するマチ。

東日本大震災から12年。津波被害を受けた七ヶ浜町代ヶ崎浜(よがさきはま)では、コミュニティの再構築に力を入れています。そのひとつが、防波堤にカラフルなおはじきで絵を描く「おはじきアート」。壮大で、心温まるアートです。多くの方に見てほしくて撮影しました。



Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
30	1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3





ガタンゴトン、
赤い鉄橋を渡っていくよ。
ガタンゴトン、
夫婦のんびり暮らしていくよ。

6 令和5年
2023

べっしょおんせん おかだみつし
別所温泉帖／岡田光司(カメラマン)

長野県上田市
別所温泉

信州最古の温泉のマチ。

赤い鉄橋の台風被害から全線復旧した上田電鉄別所線。102年の歴史がありながら、アットホームな雰囲気。夫婦でガタンゴトンと電車の旅をして、別所温泉に入るのが楽しみです。25年前に信州上田に移住してきた私にとって、身近な癒やしの場所。人も温泉も温かいですよ。



Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	1

5

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
30	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3

長野県からマチオモイ



7

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
25	26	27	28	29	30	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1	2	3	4	5



なんにもない。
 なんにもないけどぜんぶある。
 ちいさな島のちいさな物語。

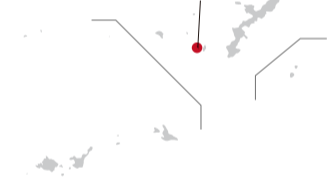
7 令和5年
 2023

ざまみ帖／おおざわあい (アーティスト・デザイナー)

フラガールに会ったマチ。

数年前、半年ほど暮らした座間味。鳥の声で目覚め、真っ赤な夕日を眺め、満天の星の下で眠る。そんな小さな島で会ったフラガールたちとの思い出を絵にしました。スカートは、大好きなケラマブルーをイメージしています。

沖縄県島尻郡座間味村



Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
25	26	27	28	29	30	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17 海の日	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

6

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	1

沖縄県からマチオモイ



8

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2



8 令和5年
2023

つるぎ
鶴来帖／みやじまゆういち (日本画家)

パラグライダーの舞うマチ。

学生の頃、旧・鶴来町をよく散歩しました。この辺りはどこか懐かしく、のどかな
雰囲気、足を運ぶたびに不思議と心が落ち着きました。特に、獅子吼(ししく)
高原のゴンドラに乗って山頂から眺める町並みや、風と一体化したパラグ
ライダー、彼方に望む日本海の姿に心が洗われます。



Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11 山の日	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2





9 令和5年
2023

やお帖 / さとう由実 (イラストレーター・デザイナー・型染め作家)

河内音頭熱風のあるマチ。

いやこらせ〜どっこいせ〜♪ 自然と体が動き出す! 八尾っ子魂! じーちゃん、ばーちゃん、子ども、年齢の壁もない! おもしろい衣装とリズムカルな踊りが、マグマのような河内音頭熱風を生み出す! 一瞬でも巻き込まれると楽しすぎて抜け出せない!



Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18 敬老の日	19	20	21	22	23 秋分の日
24	25	26	27	28	29	30

8

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2

大阪府からマチオモイ



10

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4



10

令和5年
2023

はなごがねい帖／たかな かな (イラストレーター)

鈴木ばやしの響くマチ。

私の地元である花小金井では、毎年10月になると武蔵野神社の秋祭りが行われます。小さな頃から耳にしている鈴木ばやしの軽快な音楽が聴こえてくると、「あ〜、また1年が経ったな」とわくわくすると同時に、過ぎ去る時を感じます。



Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9 スポーツの日	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

9

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

東京都からマチオモイ



11

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	1	2



そのマチには
富士山を
持ち上げるほどの!?
巨人がいました。

11 令和5年
2023

カヌマダイ帖 / いいさくら (イラストレーター)

巨人伝説のあるマチ。

私の地元、相模原(さがみはら)市には巨人伝説があり、ゆかりの地が点在します。鹿沼公園には、巨人・でいらぼっちが富士山を持ち上げようとして、どうしても持ち上がらず地団駄を踏んだ、その足跡が池になったという説が! そのユニークな伝説からイメージを広げ「富士山を持ち上げちゃった巨人」を描きました。

神奈川県相模原市
中央区鹿沼台



Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
29	30	31	1	2	3 文化の日	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23 勤労感謝の日	24	25
26	27	28	29	30	1	2

10

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

神奈川県からマチオモイ



12

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	1	2	3	4	5	6



12 令和5年
2023

まへつ 江別帖 / タニダアヤ (イラストレーター)

野ギツネと友だちになれるマチ。
江別を含む3つの市にまたがる「道立自然公園 野幌(のっぽろ)森林公園」。野生動物も多く生息し、冬は雪の上にかわいい足跡が残ります。あるとき、散歩中に2匹の若いキツネに会いました。1匹は跳ねて遊び、もう1匹はごちらを伺う様子。性格の違う兄弟のようでした。



Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

